



魅力ある事業と地道な勧誘で会員増

徳島県徳島市 西富田親しみ会

会員数 113名 (男性28名、女性85名)



徳島県徳島市

西富田地区は、四国一の大河・吉野川河口の三角州に発達した県都・徳島市の中心部にあり、住宅地・商業地・歓楽街が混在する地域です。高齢化率は38%に達しています。西富田親しみ会では従前から会員増強運動に取り組んできましたが、平成17年に会長がひと回り若返ったのを契機に、次のように運動を一層強化してきました。

1 魅力ある老人クラブづくり
県老連、県福祉基金、民間財団等の補助金をフルに活用して、グラウンド・ゴルフ教室、介護予防教室、健康管理セミナー、料理教室、自然体験型ウォーキング(淡路島)、高齢者

2 地域における相互扶助体制の構築
地元選出の市議会議員、会社社長、開業医等の地元の名士や、コミュニティ協議会、社会福祉協議会、婦人会、更生保護女性会、母子寡婦福祉会、防火協会等の各種団体の会長に老人クラブに入会していただき、地域ぐるみで老人クラブを支える構図としました。こ

3 会報の発行による情報発信
毎月親しみ会の会報を発行して、全会員に配布するとともに、公民館やコミュニティセンターにも贈呈して、会の活動内容を広報してきました。また会報は、入会を勧誘する際に持参する三種の資料(会則、会員名簿、最新の会報)の一つとしても大いに活用しています。20年間毎月欠かさず発行しており、30年4月には第240号を迎えました。

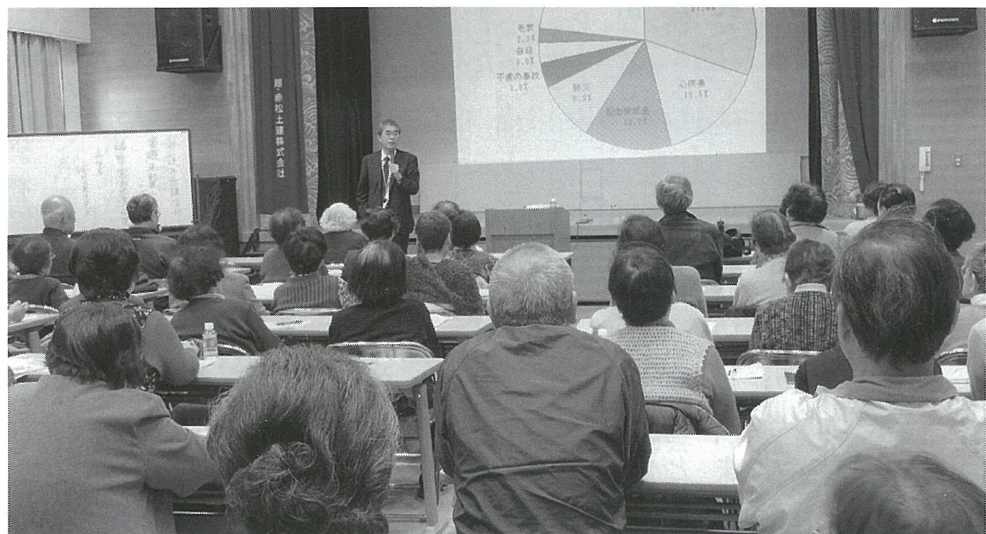
4 会長の本気度と地道な勧誘
会長が「本気」で会員増強運動に取り組

み、そうしたアグレッシブ(積極的)な態度が役員や会員の規範となり、会員総ぐるみの運動につながりました。そして役員や会員の様々な人脈をフルに活用して勧誘した結果「あの人に誘われたら入る」というケースが多々見受けられました。会員数は自然減があるため、これまで増減を繰り返してきましたが、平成30年3月末日現在の会員は113名で、平成17年時の89名から約27%の会員増を達成しています。今後は会員の高齢化が一層進み、役員のなり手が少なくなっている現状に鑑み、クラブの活性化を図るために、やはり若手会員の加入促進に積極的に取り組んでいきたいと思えます。現在は新入会員の多くが後期高齢者なのです。また、会員の間ではインターネットの普及が意外と進んでいません。高度情報化時代に



毎月発行する会報

高度情報化時代に
対応して、今後情



病院長による講演会

うした取り組みが、地域住民が入会するための呼び水ともなりました。また地元有力企業の経営者には賛助会員になっていただき、財政面からも老人クラブ活動を支援していただきました。



親睦遠足で山口県津和野へ

報交換を迅速かつ確実にに行えるようにするために、ICT講座を開設して、会員の情報通信能力のアップを図りたいと思えます。そして老人クラブ活動のPRにもSNSを活用できるようにしていきたいと思えます。そうした時代の要請にマッチすることが、会員の増強にもつながると考えています。

(顧問・前会長 細井啓造)